



ヒューマンレポート

ひとりのために みなさまのために 平成24年 春号

いつも真心のご支援を賜り、本当にありがとうございます。
東日本大震災より1年が過ぎました、被災地が一日も早く復興するように、力の限り支援をしてまいる決意です。
皆様から頂いた地域のご要望にお応えし、整備を致しました。

①



せん定する前

天白町大字八事字山田の市道を、樹木が覆いかぶさっていました。落ち葉が道路にたい積し、地域の方々の清掃が大変であるとのことで、ご相談がありました。土木事務所と相談をし、樹木のせん定をしてもらいました。



せん定された後

②



ラインが引かれた道路

久方3丁目の戸笠公園の西側の市道は、交通量も多く歩道がありません。地下鉄も開通し、歩行者も多く通行します、交互通行なので、道幅が狭く歩道を整備する余裕がありません。歩行者が危ないので何とかならないかとの、ご要望がありました。そこで白いラインの外側線を引き、車両に対し注意を促し、歩行者の安全を守るための整備をしてもらいました。

③

植田南1丁目の市道は、通りから一本入った道で、夜になると暗くて人通りの少ない道でした。地域の方々から、街灯を設置して欲しいとのご要望があり、土木事務所に相談をしました。しばらくして待望の街灯が設置され、現在は、夜道を明るく照らしています。



設置された街灯

④



手すりをつけられた階段

平針の荒池緑地のグラウンドには階段があります。このグラウンドでは、子どものサッカー教室や、高齢者のグラウンドゴルフなど地域の方々の運動やコミュニケーションにとって大変重要な場所です。ここを利用する高齢者の方々から、階段に手すりをつけてほしいとのご要望があり、整備をしてもらいました。

⑤



せん定された樹木

天白町大字八事字裏山の下池の土手には、沢山の樹木が生い茂っています。南側には特別養護老人ホームがあります。樹木の落ち葉が山のようにたい積してしまいました。風が吹くとこの落ち葉が、あたり一面に飛び、地域や施設の方々も清掃に大変苦慮してみえました。この程大がかりな樹木のせん定が行われ、落ち葉も少なくなりスッキリしました。

⑥

表台には約50メートルある階段があります。ここは、地域の方々にとっては重要な階段で、生活するには、なくてはならない通路になっております。しかし高齢者にとっては、急で長い階段は大変苦勞がともなっていました。地域の皆様より、階段に手すりがほしいとのご要望があり、この程手すりが整備されました。地域の皆様に大変喜んで頂いております。



手すりが整備された階段

⑦



きれいに整備された歩道

中砂町の新島田橋の歩道が、でこぼこで、お年寄りの方々がつまずいたり、自転車の方々ハンドルを取られたりして、大変危険であるとの声が寄せられました。カーブでしかも坂になっているこの歩道は、通学通勤の自転車、歩行者の方々など多くの皆様が通行するため、早期に整備が望まれていました。この程きれいに整備されました。

皆様より頂いたご要望、ご意見に全力で取り組ませて頂いておりますが、予算の関係や、規定など様々な理由で、実現に至らない事もありますが、ご容赦願います。また、ご依頼された方お一人のご要望よりも、地域を巻き込んで頂くなり、多数の声を集めて頂くと、より一層実現に近づきます。よろしくお願い致します。

ご相談・ご要望がありましたらいつでもどうぞ

みわ よしひろ

名古屋市議員 三輪芳裕

〒468-0056

名古屋市天白区島田4-2213-1

TEL 806-5781 FAX 806-5782

E-mail: miwa@komeinagoya.jp

http://y-miwa.com